

特定外来生物の指定対象とすることが適当である外来生物

別添資料

種名	学名	被害の概要	評価の理由
ムンゴス・ムンゴ	<i>Mungos mungo</i>	生態系及び農林水産業への被害	雑食性であり、野外に放逐されれば在来の地表性昆虫類を中心に捕食し得ることから、生態系への被害のおそれがある。鶏卵、鶏雛に対する養鶏被害や、農作物への被害のおそれがある。幅広いハビタットに生息することや国内の動物園における飼養実績等から、野外での定着の可能性は大きい。また、一度に1～6仔(平均1腹産仔数は3.2)を出産し、年に複数回の出産が可能であることから、潜在的な個体数の増加速度が大きい。